



2007-08



国際ロータリーのテーマ「ロータリーは分かちあいの心」 会長/ウィルフリッド・J・ウィルキンソン(カナダ)
 2620地区のテーマ「情熱と行動」 ガバナー/道部 兼(沼津北RC)
 パワー浜松ロータリーのテーマ「見える組織、溢れるパワー、溢れる奉仕」 会長/原田道子

週報

第218回例会7月17日(火)PM19:00~20:00オークラホテル3Fチェルシーの間
 司会:小林昭次 点鐘:原田道子 ロータリーソング:我等の生業

会長挨拶

まわりの人の存在を認知する為に与える全ての行動言葉を私たちは死ぬほど欲しがっています。愛の反対は憎しみではなく無関心!
 国際ロータリーでは会員増強と同時に退会防止もあげています。パワー浜松ロータリークラブもチャーターメンバーが3分の1退会しました。そして昨年度は23名の新会員が入ってきました。今年度は特に既存会員と、新会員のコミュニケーションをとってください!その一つの方法として小グループを作ってみました。どんな仕組みがいいのかは今日皆さんにもお聞きします。

幹事報告

- ・地区会員増強・退会防止委員会を会員増強・維持委員会に変更のお知らせがきております。
- ・能登半島地震義援金が総額58,053,418円となり、その全てを石川県・日本赤十字社に委託したとの報告がありました。

委員会報告

- ・出席委員会:大家委員長/メールボックスが新しくなっております例会時の配布書類は前金曜日までに事務局に提出ください。ロータリー活動以外の資料の配布は、幹事の了解をとってください。
- ・社会奉仕委員会:竹林委員長/新潟中越沖地震の募金の協力をお願いします。大岡さんから被災地の現状報告がありました。



中華メニューの夕餉

出席報告

94名中64名68.09%
 前々回修正出席率80.85%

連絡事項

役に立つ一言

龍雲寺の木宮一邦住職としての盆義理のお話。7月のお盆が終わりましたが、実は盆義理ってのは、宗教とはあまり関係がないんです。盆義理は地域の風習なんです。盆義理は『参列する人』が『参列すること』を決めるんです。法事などは、施主が招く人を決めるんですが、盆義理は違いますよね。施主が、神道であろうが、キリスト教であろうが、仏教であろうが、問題ありません。ご祈念に行くか行かないかは、皆さまの判断でよろしいですよ。

スマイル報告



鈴木和行;小嘶52回目
 塚田充広&鈴木かおる&有川京司郎&西村伸一;『パスト幹事会』を設立。(詳細はView広場)



- ・会員増強委員会:山尾委員長/本日が新会員の募集の締め切りです。現時点で紹介者が2名となっております。

POWER HAMAMATSU
 ROTARY CLUB
 JAPAN
 国際ロータリー第2620地区・静岡第7分区分
 パワー浜松ロータリークラブ



2007-08



国際ロータリーのテーマ「ロータリーは分かちあいの心」 会長/ウィルフリッド・J・ウィルキンソン(カナダ)
2620地区のテーマ「情熱と行動」 ガバナー/道部 乗(沼津北RC)
パワー浜松ロータリーのテーマ「見える組織、溢れるパワー、溢れる奉仕」 会長/原田道子

議事
卓話

幹事
「互認組について」

本日の議事

クラブ奉仕委員会の田中委員から「互認組」についての説明がありました。なお、席順が、事前に割り振られた「互認組」ごとになっていました。

田中委員 互認組は、現委員会とは別に、メンバーを知り合う機会をつくったらという意見があり、18のグループ(互認組)を作らせていただいた。まずは、このなかで、お互いを知る(機会をつくる)ことなどをしていただきたい。お互いの理解を深めることで、退会防止につなげていきたい。それぞれ、テーブル毎で、自己紹介などしていただき、どういった活動を行うかを話していただきたい。

木宮会員から質問 互認組について、今日初めて聞いたが、何故、今日から始めることになったのか? 委員会とは別ということだけれど、委員会も変わったばかり、委員会活動も十分でないのに、互認組をはじめたのには、どういう意味があるのか。退会防止が目的ということだが、委員会以上の義務を、会員に与えてしまい、かえって退会を促進することになるのではないのか?

田中委員の答弁 委員会は委員会で活発にやっていたと思っています。大所帯の委員会から少人数の委員会まであるが、ほかの人たちと話す機会が少ないとの意見もあり、このような5人程度のグループを作り、今日スタートさせました。互認組については、昨年度5月の理事会で、議題にあげまして、このような段取りになって進んできています。

木宮会員からの再質問 互認組みについて、皆さんには報告をしたんですか? それとも初めてなんですか? これは意見になりますが、伝統的なことなのかもわからないけれど、幹部の人が委員会のメンバーを割り振りますが、今回の互認組も、同じ方法ですね。違うタイプの組織を作るのであれば、違うやりかたがあっても良いのではないのか?

原田会長答弁 今のような意見をグループで話し合いをして、その意見を吸収する場になっているので、どうぞ話し合いをそれぞれして、お配りした紙に書いてほしい。ですから、今日はまず意見を書いてほしい。

木宮会員 ということは、互認組をやるかやらないかという話し合いをするんですか?

原田会長答弁 やらない方が良いのであれば、そのように書いてくださればいいです。

木宮会員 では、それも含めた意見ということで良いのですね。はい。

有川会員 わたしは、本年度、職業奉仕委員会に所属しているんですけど、互認組の目的に『お互いの会社などを訪問することにより理解を深める』ということが書かれているんですけど、職業奉仕委員会でも、企業訪問を企画しています。この辺りの委員会事業と、互認組での会社訪問との関係をどう考えていけば良いのか? 『組内のお互いを認識しあうことで、退会防止につながる』とあるが、これは会員増強委員会の職務分掌と思いますが? 目的にメイキャップや出席率の向上もあるが、これは出席委員会の仕事ではないのか? このように、現委員会と互認組という組織とのかかわりをどう考えればいいのか?

原田会長答弁 まずは、今日は皆さんの互認組に対する意見を吸収する場と思っていただきたい。ですから、その辺りも含めて、お配りした紙に書き込んでもらいたい。

・・・この後、それぞれの組で一定の話し合いが行われ、用意された用紙に意見を記入しました。

